

# 国労東日本青年部を中心に **4月1日** 入社式宣伝行動を展開! ～もう一人の仲間を国労に～



(組合員の購読料は  
組合費に含まれます)

港区新橋5-15-5  
交通ビル  
国労東日本本部  
発行責任者 菊池忠志  
編集責任者 樋口孝重

No. 791 定価 20円

2017年

4月20日

つなげよう  
技術と魂と  
運動を



QRコードから  
でも閲覧できます  
<http://www.e-nru.com/>

新年度を迎えた4月1日、JR東日本会社が入社式が埼玉県・さいたま市で行われました。国労東日本本部は、青年部を中心として入社式宣伝行動を取り組みました。時折小雨が降る中でも



4月1日、JR東日本会社が入社式宣伝行動を国労東日本青年部が中心となって取り組みました。また、その後は第26回青年部定期委員会、平成採用者学習交流会を開催し、青年部組織の強化・拡大と青年部要求の取り組みに向け意思統一をしてきました。今号は、入社式宣伝行動および青年部定期委員会、信州ロジスティクス加入歓迎会、盛岡地本内のJR30年を問う「国労全国安全キヤラバン」と17春闘の取り組みの報告をします。

元氣よく「入社おめでとうございます！」と激励の声を掛けながら、ポールペン・ティッシュ等の国労歓迎グッズを配布。受け取った新入社員の方から「ありがとうございます」「頑張ります」と返事が貰える場面もあり、多くの方に国労のアピールを行いました。

なお、交通新聞発表による今年度のJR東日本の新入社員数は、前年度と同程度の1824人(うち女性516人)となっています。入社式宣伝行動後には青年部定期委員会を

み、平成採用者学習交流会を開催。海渡双葉弁護士を講師に迎えて「長時間労働と法規制」について講義を受けました。講義では労働基準法が定める労働時間についての基礎からはじまり、長時間労働や過労死といった諸問題の現状や課題などを、実際の職場での事例から参加者への問いかけも交えて、わかりやすく解説して頂きました。講義の終わりには、政府が検討をしている時間外労働の上限規制について触れ、月45時間(繁忙期月100時間)までと

いった規制案は「過労死・過労自死等の労働災害の認定基準が月80時間であり、お墨付きを与える結果になる」と指摘し、「労働者の命と健康を守り、生活と仕事の調和を図ることができるよう労働時間の上限規制がなされるべき。がんばりましょう」とまとめられました。



海渡双葉弁護士

弁護士  
海渡双葉  
同法律事務所

その後の討論では、各委員から委託職場での業務体制や各系統の要員不足問題、技術継承についての悩みなどが報告されました。

また、東日本青年部の新体制として、彦田青年部長以下3名の役員を再選。加えて、常任委員として三浦真さん(仙台)を新たに選出し、4名体制となりました。委員会では出された意見を踏まえ、今後も東日本青年部は学習と交流を深めて、青年部要求の取組みに向けて行動していきます。



## 東日本青年部 第26回定期委員会 青年部新体制

- 【青年部長】彦田 貴弘(再)  
(東京・東京通信技セ)
- 【副青年部長】木村 洋希(再)  
(東京・新鶴見機関区)
- 【常任委員】坪井 大地(再)  
(長野・長野総合運輸区)
- 【常任委員】三浦 真(新)  
(仙台・郡山駅)

さらに「職場において色々な話をする中で新しい視点を知らることが出来る」「資格取得に向けて勉強会を開催している」「会社施策に対してチエック機能を果たす労働組合の必要性はみんながわかってきている」など、青年労働者ならではの悩みや意見についても挙がりました。

また、東日本青年部の新体制として、彦田青年部長以下3名の役員を再選。加えて、常任委員として三浦真さん(仙台)を新たに選出し、4名体制となりました。

長野地本・貨物長野分会  
**信州ロジステイクス**  
**加入歓迎会**  
 ～貨物組合員の団結と  
 さらなる拡大を決意～



岸田浩司さん

1月23日付で国労に加入した信州ロジステイクス・岸田浩司さん（43才）の加入歓迎会が3月12日、長野県松本市において貨物長野分会の主催で開催されました。

歓迎会には長野地本・諏訪委員長、中农信支部・宇佐美委員長、来賓として全国貨物協議会・眞田議長、東日本本部からは佐藤書記長、木村副青年部長が激励に駆けつけました。

主催者である貨物長野分会・中山分会長から、岸田さんの紹介と国労加入の経緯に触れた後に

「国労加入を第二の人生のスタートとして、仲間とともに労働条件改善に取り組みでほしい！」と期待を込めた激励のあいさつがありました。続いて、長野地本・諏訪委員長が「今年に入り長野地本では2名の拡大となった。また、信州ロジステイクスは岸田さんの加入により5名となった。地方委員会ではこの2名の拡大にあたり、加入経過や取り組みについて全体で学んできた」と挨拶。中农信支部・宇佐美委員長は「中农信支部は長野で唯一貨物分会を抱えている。支部の中でも貨物組合員の闘う姿勢は秀でていいる。この拡大は団結力の証である」と、分会の取り組みを称えました。

この後、参加者の中で最年長である藤巻先輩の発声で懇親会に移りました。

会も和やかに進む中、東日本本部・佐藤書記長から「今回の拡大には、プロパー組合員の頑張りが大きいと聞いている。共に喜びあいたい。岸田



さんとともにさらなる組織拡大をお願いする」と激励があり、全国貨物協議会・眞田議長からは「今年初の貨物職場での拡大を喜びたい。17春闘ではベア獲得に向け、貨物会社との交渉に全力を上げる。職場から闘う姿勢を強化し、交渉を押し上げよう」と呼びかけました。

そして加入した岸田浩司さんからは「皆さんの力を借りて労働条件改善に取り組みでいきたい」と力強い決意が述べられました。

その後は岸田さんを囲み歓迎のトークも交えながら盛大に懇親会が進み、さらなる組織拡大に向けた決意を固めあいました。

**盛岡 各地で**  
**全国安全キャラバン**  
**17春闘総決起集会**  
**取り組まれる!**



JR 30年を問う「国労全国安全キャラバン」行動が盛岡地方本部内で2月1日・2日に取り組みました。

全国大会の決定を受けて「国鉄分割・民営化」30年を目前にし、安全輸送と地域公共交通を守り、国民の移動する権利を守る交通体系の確立等を求め、国やJRへの働き掛けや世論喚起の強化を求める取り組みの一環として、街宣カーで



盛岡地区協議会

の宣伝行動を1日に青森発・八戸・盛岡着、2日には盛岡発・北上・一関の行程で行い、チラシ配布行動を青森・盛岡・北上・一ノ関の各駅前において展開しました。

また、盛岡地本内の各地では春闘集会在開催され、盛岡地区協議会が主催する「国労盛岡地区協起集会」が3月4日、盛岡貨物ターミナル駅の正門前で開催されました。

雪が降り続く中、集会には盛岡地区協の6分会から50人が参加。主催者を代表して盛岡地区協・米澤常任委員長が、「ベアを勝ち取るため、地方から運動を強めて最後まで闘おう」と挨拶をしました。

来賓の盛岡支部・佐々木研司委員長と平和環境盛岡紫波地区センターの種市明生議長から、それぞれ連帯のあいさつを受け、盛岡貨物分会の工藤道弥執行委員長が「貨物会社の17年連続ベアゼロを許さず、ベアを勝ち取る強い決意で闘おう。手当の削減に反対するため声を上げていく」と決意表明を行いました。

その後、各分会から決意表明を行い、最後に米澤常任委員長が、「客・貨一体で戦い抜こう」と団結ガンパローを三唱して閉会しました。

その他に八戸地区協議会では2月27日に、青森地区協議会では3月2日にそれぞれ17春闘勝利総決起集会在開催され、八戸地区で17名、青森地区では29名の仲間が参加しました。

(盛岡地本発)



青森地区協議会



八戸地区協議会

最新のがん保険、**新登場。**

アフラック

通院・入院・抗がん剤・診断一時金  
 \NEW/  
**新生きるためのがん保険 Days**

女性特有のがんにも手厚い  
 \NEW/  
**新生きるためのがん保険 Days**

はじめてダック

■募集代理店(アフラックは代理店制度を採用しております)  
**アベニール株式会社**  
 TEL 03-3437-6810 FAX 03-3437-6822  
 〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3F

◎商品の詳細は「契約概要」等をご覧ください。  
 (引受保険会社)  
**アフラック**(アメリカンファミリー生命保険会社)  
 東京第二法人営業部  
 〒163-0456 新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル17F  
 Tel.03-3344-1429 Fax.03-3344-4036

AF広宣課-2014-0044-1412506 8月25日